

# 日本で最も小さくかわいい漁村づくり 推進プロジェクトチーム通信



No.11

佐井村  
Sai Village

## 福浦ホップを収穫しました！

9月6日(日)、福浦地区のホップ畑で第1回目の収穫を行いました。

今回収穫作業が行われたのは、今年の5月に植えられたもので、約3メートルに伸びたつるから、開花後40~45日程度の松かさ状の花を摘み取りました。花の中にある黄色い粉がビールの香りや苦みを生み出します。収穫の際は、異なる品種が混ざらないよう注意して摘み取り、収量は2.3キロでした。

今回収穫されたホップを使い、今年は3種類のビール(オレンジピール入り、カシス入り、黒ビール)を醸造する予定で、一般販売も目指しています。

プロジェクトチームのリーダーである奥本太朗さんは「1年目の畑でも収穫ができて一安心。ビールが大好きなので、飲み比べをするのが本当に楽しみ」と話していました。佐井小学校5年生の田中勇吹くんは「初めてビールのもとを採って、こんなにいいにおいがするんだとわかった。はやく大人になって佐井のビールを飲んでみたい」と笑顔で話してくれました。



## 地区内交流による原田地区の街並景観・自然環境保全活動大作戦

9月20日(日)、原田地区で海岸清掃が行われました。

当日は、地区・町内会などから総勢105名の方が参加し、燃えるごみ約700袋、不燃ごみ約30袋、そのほかプラスチックごみなど数えきれないほどの漂着ごみを処分しました。

地域の海岸を単なる漁業者が利用する場所としてだけでなく、親水空間として環境を整えることの意義について、地区住民のみなさんと考える良い機会となりました。

なお、この街並景観・自然環境保全活動大作戦では、ほかにも道路沿いの除草作業などが行われています。

小さくとも夢のある活動が、今後ますます広がっていくことを期待します。



作業前



作業後

※この事業は、日本で最も美しい佐井村づくり事業補助金を活用し実施されました。